

総合型選抜／文理総合型

種別	出願期間	試験日	合格発表	手続締切
前期	2025年 9月17日(水)～10月3日(金)必着	10月18日(土)	11月4日(火)	【一次手続】 入学金:2025年11月28日(金) 【二次手続】 前期学費等:2026年1月30日(金)
中期	2025年 11月21日(金)～12月5日(金)必着	12月13日(土)	12月22日(月)	【一次手続】 入学金:2026年1月15日(木) 【二次手続】 前期学費等:2026年3月24日(火)
後期	2025年 12月15日(月)～1月6日(火)必着	1月10日(土)	1月23日(金)	【一次手続】 入学金:2026年2月18日(水) 【二次手続】 前期学費等:2026年3月24日(火)

[試験会場]

- おばせキャンパス：総合システム工学科
- 小倉キャンパス：情報マネジメント学科、建築学科、情報デザイン学科

試験時間割・集合時間は大学ホームページに公開いたします。

可否結果は出題システム [Post@net] にログインして確認してください。(合格発表日の10時以降に公開)

1 出願資格

以下の要件全てを満たす者

- (1) 高等学校または中等教育学校を2025年度卒業見込者及び高等学校または中等教育学校卒業生で、本学を第1志望とし、合格をした場合に必ず入学する者(本学専願)
- (2) 本学のオープンキャンパス(キャンパス見学含む)に参加、または本学が指定する動画を視聴し、自己エントリーで設問に回答した者
視聴していただく動画はホームページ(要項ページ)でお知らせします。
<https://www3.nishitech.ac.jp/juken/nyusi/point/page01>

2 選考方法

以下の項目により判定し、総合的に合格者を決定します。

- (1) 書類審査 調査書
- (2) 面接 自己PRと個人面接
- (3) 自己エントリー J-Bridge System (WEB) を利用し、本学で何を学びたいか、それに至った経緯、志望する学科・系での学びの準備状況、大学での学びを将来どのように生かしたいかなどを入力。なお、設問はホームページに公開します。

[選考方法の観点について(補足)]

- 面接：主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価します。
- 書類審査：学びへの意欲や関心等を重視し参考資料として活用します。
- 自己エントリー：主体性・協調性を評価し、可否判定に活用します。

[特別奨学生選抜について]

文理総合型の合格者は学力試験の成績で授業料が減免される【特別奨学生選抜】の受験対象者となります。受験される方は、8頁を参照のうえ出願手続を行ってください。(要出願/入学検定料不要)

3 出願時の注意事項

第2志望学科・系は、希望者のみ選択してください。

4 出願書類について

提出書類	備 考
出願確認票 [郵送]	出願サイト [Post@net] から出願手続きを完了し、入学検定料の支払い終了後、出願確認票を A4 サイズで出力してください。
調査書 [郵送]	出身高等学校において、文部科学省所定の様式により出身高等学校長が作成し厳封したもの。
自己エントリー [入力]	出願サイト [Post@net] に自己エントリーの入力バナー (J-Bridge System) が表示されます。そのバナーをクリックして自己エントリーの入力を行ってください。 (オープンキャンパスや動画視聴に関する設問回答を含む)

※「出願確認表」に必要な【顔写真】を撮影しアップロード登録する際は、条件を満たした顔写真を登録してください。

5 入学検定料

30,000 円

入学検定料は、選択された決済方法でお支払いください。< コンビニエンスストア > < 銀行 ATM (ペイジー) > を選択した場合は、出願登録した翌日の 23 時 59 分 (出願登録期限日に登録した場合は当日の 23 時 59 分) までに支払いを完了してください。なお、支払期限を過ぎた場合は、再度出願手続きを行ってください。

※一旦納入された入学検定料は、理由の如何にかかわらず払い戻しは行いません。

※入学検定料の他に払込手数料 (1,000 円) ががかかります。

6 出願書類提出先

市販の角型 2 号の封筒に入れて、簡易書留もしくは書留で入試広報課宛てに郵送してください。

※『出願確認票』は A4 サイズで印刷し、折らずに入れてください。

封筒貼付用宛名シートは、出願システム [post@net] からダウンロードしてください。

〒 800-0394 福岡県京都郡苅田町新津 1 - 11 西日本工業大学 入試広報課

7 受験票について

受験票は出願締切日の翌日より出願システム [Post@net] からダウンロード可能になります。印刷して試験当日にお持ちください。本学からの郵送は行いません。

8 文理総合型【特別奨学生選抜】について

【特別奨学生選抜】(学力試験＝数学・英語・情報から 2 教科選択) の成績上位者は、授業料が減免となる「特別奨学生」または「奨学生 (就学サポート)」として採用いたします。文理総合型の合格者は受験対象者となりますので、【特別奨学生選抜】の受験を希望される方は下表の出願期間内に登録システム [Post@net] からお手続きください。なお、奨学生採用とならなかった場合でも合格は取り消されません。

■対象：文理総合型に合格し、「特別奨学生選抜」の出願手続きが期限内に完了した者 (入学検定料は不要)

出願期間	試験日	試験会場	結果発表
合格発表日以降～ 2026年1月27日(火) 16時まで	2026年2月5日(木)	●本学 おぼせキャンパス・小倉キャンパス ●博多会場 ●山口会場 ●大分会場	2月16日(月)

試験時間割・集合時間は大学ホームページに公開いたします。

[備考]

< 減免額 > 4 年間の授業料 全額免除・半額免除

※継続審査あり ※教育充実費は徴収します

9 【特別奨学生選抜】の選考方法

学力試験により特別奨学生及び奨学生（就学サポート）を選考します。

(1) 学力試験 2教科

[選考方法の観点について（補足）]

- 学力試験：「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」の評価方法として、記述式問題を出題します。
- 特別奨学生の採用：学力試験（2教科）で判定します。

■学力試験および配点について

- 全学部・学科：数学・英語・情報から2教科選択

選考方法	教科	科目（出題範囲）	時間	配点
学力試験 (2教科選択)	数 学	数学Ⅰ,Ⅱ, A, B	60分	100点
	英 語	英語コミュニケーションⅠ,Ⅱ、論理・表現Ⅰ	60分	100点
	情 報	情報Ⅰ	60分	100点

10 【特別奨学生選抜】の出願手続き

提出書類	備 考
出願確認票[郵送]	出願システム[Post@net]から出願手続きを完了し、出願確認票を出力してください。

※出願確認票（A4サイズ）は、市販の角型2号の封筒に折らずに入れて、簡易書留もしくは書留で入試広報課宛てに郵送してください。

封筒貼付用宛名シートは、出願システム [post@net] からダウンロードしてください。

〒800-0394 福岡県京都郡苅田町新津1-11 西日本工業大学 入試広報課

出願用の認証コードについて

特別奨学生選抜の出願手続きには、認証コードの入力が必要です。

認証コードは、合格発表の際に合格者の方にお知らせいたします。

11 【特別奨学生選抜】の試験日について

- 受験票は特別奨学生選抜分および文理総合型の受験時と同じものをお持ちください。
- 試験当日に持参する物や受験上の注意事項は、『共通事項』に記載しています。

12 結果発表

- (1) 選考結果は、出願システム [Post@net] にログインして確認してください。（発表日の10時以降に公開）
- (2) 学内掲示は行いません。
- (3) 選考結果及び得点開示についての電話、メール等による問い合わせには応じません。

13 その他

- 試験時間割・集合時間は大学ホームページに公開しますので、必ず試験日の前日までにご確認ください。
- アップロードする顔写真の条件、出願及び受験上の注意事項、合格発表、入学手続きに関することは、『共通事項』に記載していますので必ずご確認ください。

この入学者選抜試験要項は、西日本工業大学が実施する 2026 年度入学者選抜試験の概要を掲載しています。掲載内容に変更が生じた場合は、本学ホームページでお知らせいたします。

<https://www3.nishitech.ac.jp/juken/nyusi/>

受験及び修学上の配慮について

- (1) 本学に入学を希望する者で障がい等を有する等、受験上及び修学上の配慮を必要とする可能性がある場合は、出願の前にあらかじめ本学にお問い合わせください。
<https://www3.nishitech.ac.jp/courses/admission/supportpolicy>
- (2) 志願者本人に帰責されない身体・健康上の理由により当日の受験が困難な場合には、別日程への振替の対象としますので、入試広報課までご相談ください。

選考方法の観点などについて

- 学力検査：大学教育に必要な基礎学力を有するかどうかを判断するために知識・技能や思考力・判断力・表現力を評価
 - 面接：思考力・判断力・表現力を評価
 - 書類選考：学びへの意欲や関心等を重視し参考資料として活用します。
 - 自己エントリー：主体性・協働性を評価
- 本学のアドミッションポリシー（2 頁参照）に基づいた評価を行います。

【基礎学力検査】

- 数学・英語・情報：教科・科目に係る個別テスト
- 小論文：教科・科目に係る知識を問わない問題で構成

【学力試験】

- 「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」の評価方法として、記述式問題を出題します。

【自己エントリー】

本学で何を学びたいか、それに至った経緯、志望する学科・系での学びの準備状況、大学での学びを将来どのように生かしたいかなどを入力。

自己エントリーの設定についてはホームページに公開いたします。

<https://www3.nishitech.ac.jp/news/archives/1348>

入学者選抜試験情報の取扱いについて

教科・科目に係る個別テストの出題例または出題意図については、本学ホームページ上に公開いたします。なお、出願期間中にインターネット出願システム [Post@net] でもお知らせします。

入学前準備教育プログラムについて

本学では、大学教育を受ける準備として全入学者選抜試験合格者に対し、「入学前準備教育プログラム」を用意しております。このプログラムでは、学習意欲や学習習慣の維持・向上、入学後の学生生活が円滑に進行することを目的とし実施いたします。「入学前準備教育プログラム」の詳細については、合格発表後にお知らせいたします。

2026年度入学者選抜試験のアドミッションポリシー及び入学者選抜基本方針

アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

本学は、「人を育て技術を拓く」を基本理念として掲げ、「豊かな人間性の錬成と優れた工業技術者の育成」を教育目標とし、責任感、誠実さ、協調性などの徳育に重点を置いた人間性教育を基本姿勢としています。この方針に基づき、次のような入学者を求めます。

- 本学の建学の精神・教育目標、教育方針をよく理解し、基礎的学力を有する人。
- 多面的な考え方や基礎的なコミュニケーションができる学修意欲に富む人。
- 多様な人々と協働しながら主体的にものごとに取り組むことができる人。
- それぞれの学科の目指す目標に沿った資質向上、自己の研鑽に努めることができる人。

[工学部]

総合システム工学科のアドミッションポリシー

総合システム工学は、工学分野の幅広い総合的な思考力・判断力を用いて、創意工夫しながら社会的課題を解決していく学問です。そのため、総合システム工学科では幅広い教養と豊かな人間性を身につけた総合力のある優れた工業技術者の育成を目指しています。この方針に基づき、次のような入学者を求めます。

- 1) 本学の建学の精神・教育目標、教育方針をよく理解し、総合システム工学の知識・技能・技術に強い関心と興味を持ち、これを修得するために必要な基礎学力を有する人。【知識・技能】
- 2) ものづくりや創造的なことに関心があり、周りの人と協働して課題解決に取り組むことができるコミュニケーション能力を持つ人。【思考・判断・表現】
- 3) 目標の達成に向けて、チームの仲間と協力し、主体的に情報収集、分析、アイデア出し、意見の調整、課題解決に取り組むことができる人。【主体性・協働して学ぶ態度】
- 4) 将来、工業技術者として社会に貢献したいという志を持ち、それを実現するために自己研鑽し続けることができる人。【思考・判断・表現】

情報マネジメント学科のアドミッションポリシー

情報技術は、生産性の向上や新しい価値の創造、環境負荷の低下などをもち、持続的成長と豊かな社会を築くために必要不可欠な技術と言えます。また、企業では情報技術の活用が競争力向上に寄与することが認識され、IT業界だけでなくサービス産業を含む多様な業界で情報システム技術者の需要が増えています。そのため、情報マネジメント学科では、情報技術とマネジメント、ビジネスに関する知識の修得を行い、幅広い業界で活躍するための教養と人間性を身につけた人材の輩出を目指しています。この方針に基づき、次のような入学者を求めます。

- 1) 本学の建学の精神・教育目標、教育方針をよく理解するとともに、情報技術やビジネスに強い関心と興味を持ち、これを修得するために必要な基礎学力を有する人。【知識・技能】
- 2) 身の回りの課題について、自ら情報を収集、分析、整理でき、様々な興味関心から新しいアイデアや手法を取り入れ、課題を解決できる人。【思考・判断・表現】
- 3) 目標の達成に向けて、チームの仲間と協力し、情報共有や意見の調整、交渉を行うなど主体的に行動できる人。【主体性・協働して学ぶ態度】
- 4) 地域社会や企業において、情報技術とマネジメントに関する知識を活かして情報化（デジタル変革）をけん引し、努力を続けることができる人。【思考・判断・表現】

[デザイン学部]

建築学科のアドミッションポリシー

建築学は工学、技術から芸術、社会、文化に及ぶ幅広い分野にまたがる創造的、総合的学問であり、職域も極めて多岐にわたっています。そのため建築学科では建築技術に関する基礎的専門知識の習得を基本に置きながら、卒業後、多方面で活躍できるよう幅広い教養と豊かな人間性と創造力を身につけた総合力のある人材を育成することを目的としています。この方針に基づき、次のような入学者を求めます。

- 1) 本学の建学の精神・教育目標、教育方針をよく理解し、入学後の修学に必要な基礎学力を有する人。【知識・技能】
- 2) 創造的なことが好きで、何かを達成するための努力と創意工夫が苦にならない人で、より確かなデザイン力を身につけたいと意欲があり、また、多くの人と協働して物事に取り組むことのできるコミュニケーション能力を持つ人。【思考・判断・表現】
- 3) 生活空間や建築、都市、環境に興味や関心があり、多様な人々と協働しながら主体的に学習する意欲をもち続けることができる人。【主体性・協働して学ぶ態度】
- 4) 将来、社会的に影響のある仕事や生活空間を豊かにする仕事がしたいという夢を持ち、それを実現する意欲と情熱を燃やし続けることができる人。【思考・判断・表現】

情報デザイン学科のアドミッションポリシー

情報デザイン学科は、豊かな人間性とデザインスキルを兼ね備えたデザイナーあるいは技術者の育成と輩出を通して、社会に広く貢献したいと考えています。この方針に基づき、次のような入学者を求めます。

- 1) 本学の建学の精神・教育目標、教育方針をよく理解するとともに、情報社会の進展の中で、より確かなデザイン力や高度な情報リテラシーを身につけることに意欲があり、これを修得するための基礎学力を有する人。【知識・技能】
- 2) デザインやものづくりに関心があり、自己のデザインや技能・技術によって社会へ貢献したいという意欲を持つ人。【思考・判断・表現】
- 3) 生活環境や社会を豊かにしたいという夢を持ち、他分野の人たちと協力してそれを実現する強い意思をもち続けることができる人。【主体性・協働して学ぶ態度】
- 4) デザインをより深く理解し、生活や社会の中で創造的に活用していくことに向けて努力を続けることができる人。【知識・技能】

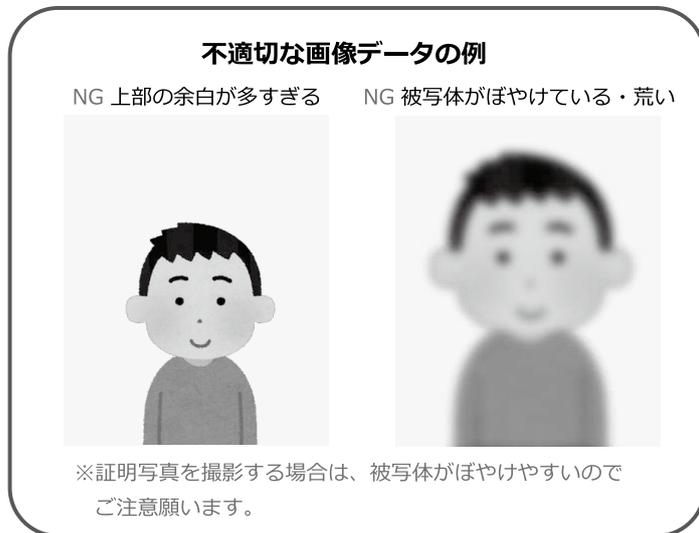
写真のアップロードについて

まずはじめに、写真データについてご確認ください。

< 確認事項 >

1. 試験日から遡って3ヶ月以内に撮影した上半身無帽のもの
2. カラー写真【但し背景は単色・無地であること】
3. ネット出願の際にアップロードする必要があるため、出願を行うパソコン、スマートフォン等にデータを保存をしておいてください
4. 写真データ形式は「JPEG」です
※他のデータ形式はアップロードできません。
5. 画像データは3 MB 以下としてください
※画像データが大きすぎる場合は「ペイント」等、画像編集アプリで調整できます。

○写真は出願サイト上で既定のサイズに編集（拡大・縮小・回転・切り抜き）できますが、上部の余白が多すぎる写真など、一部、的確な調整ができないものがあります。



○不適切と判断した場合は再度アップロードしていただくことがあります。

出願写真アップロード手順

- ①インターネット出願で必要項目を入力し、志願者情報の入力まで進みます。
- ②「画像をアップロードする」をクリックし、写真アップロード画面に進んでください。

sample @ kip.co.jp

メールアドレス(再入力) **必須**

受信確認メール送信

【受信確認メール送信ボタンについて】
受信確認メール送信ボタンを押下していただく
入力したメールアドレスにテストメールが送信されます。

写真アップロード

証明写真

No Image

画像をアップロードする

画像をアップロードするにはポップアップを許可する必要があります。

志願者連絡先住所(必須)

郵便番号 **必須** 600 - 8216 検索

③「ファイルを選択」をクリックし、アップロードする写真を選択してください。



④写真の位置や大きさを枠内に的確なサイズに収まるように適宜編集を行ってください。



⑤画像サイズが整えられたら「確定」をクリックしてください。



⑥出願登録後は変更ができません。適切な画像が表示されているか確認し「登録」をクリックしてください。



⑦写真のアップロードが完了しました。



総合型選抜
文理総合型

総合型選抜
実績評価型

総合型選抜
アスリート型

総合型選抜
教員志望型

総合型選抜
高大接続型

総合型選抜
女性活躍推進型

学校推薦選抜
一般推薦型

一般選抜
一般型

一般選抜
外部検定型

一般選抜
大学卒業ステップ型

インターネット
出願ガイド

出願上の注意事項

- (1) 出願書類が不備なものは受け付けることができません。
 - (2) 一旦受け付けた出願書類は、如何なる理由があっても返還できません。
 - (3) 出願書類受付後の志望学科・系の変更はできません。
 - (4) 学科の募集状況により、希望される学科について相談させていただく場合があります。
 - (5) インターネット出願サイトで出願内容の登録及び検定料の支払を行っただけでは、出願手続きは完了になりません。出願書類が出願期間内に郵送されていない場合は、出願を受理できませんのでご注意ください。
 - (6) 出願最終日の登録受付は、16時までとなります。
- ※ 本学に入学を希望する者で障がい等を有する等、受験上及び修学上の配慮を必要とする可能性がある場合は、出願の前にあらかじめ本学にお問い合わせください。必要な場合は、本学において志願者またはその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行うことがあります。
- ※ 留学生は各選抜試験区分で指定された出願書類の他に証明書などを追加で提出していただく場合があります。

受験上の注意事項

- (1) 持参する物
 - ・筆記用具及び消しゴム
 - ・受験票（出願システム [Post@net] から印刷して持参。出願締切日の翌日よりダウンロード可能）
- <試験時間中に机の上に置ける物>
黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、時計（辞書や電卓、端末等の機能がなく秒針音がしないもの）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋や箱から取り出したもの）
- (2) 試験時間割
試験時間割は、大学ホームページに公開します。必ず試験日の前日までにご確認ください。
出願時に選択した教科・科目を受験していただきます。試験当日に変更はできません。
 - (3) 試験会場の確認
選択した（受験票に記載された）試験会場を確認して、集合時間までにお越しください。
 - (4) 遅刻限度について
受験者は、試験時間割の集合時間までに、指定された試験会場に入室してください。万一遅刻した場合は、試験開始後 20 分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。（但し、交通機関の事故又はやむを得ない事由を除く）

【不正行為の取り扱いについて】

試験時間中（面接含む）は、参考書、辞書、定規、計算機能・翻訳機能をもつ腕時計及び電卓や、携帯電話・スマートフォン、ウェアラブル端末などの電子機器類の使用は認めません。これらを使用した場合や、監督者の指示に従わずに机の上に置いたりポケットに所持していたりする場合は不正行為となり、その場で受験中止と退室を指示し、以後の受験はできなくなります。

合格発表

- (1) 合格結果は、出願システム [Post@net] にログインして確認してください。（合格発表日の 10 時以降に公開）
- (2) 学内掲示は行いません。
- (3) 合格や得点開示についての電話、メール等による問い合わせには応じません。
- (4) 補欠合格候補者には合格発表と同時に「補欠通知書」を送付します。なお、補欠合格候補者は合格者の入学手続状況により、欠員が生じた場合のみ合格者として取り扱われます。補欠者に関するお問い合わせには一切応じません。

特別奨学生選抜について

本学では、入学者選抜試験の成績上位者を対象に、授業料の減免を行う独自の奨学金制度（特別奨学生選抜試験）を設けています。選考結果は結果発表日（10 時以降）に出願システム [Post@net] にログインして確認してください。

◎特別奨学生

減 免 額 4 年間の授業料 全額免除 ※教育充実費は徴収します

◎奨学生（就学サポート）

減 免 額 4 年間の授業料 半額免除 ※教育充実費は徴収します

※総合型選抜の実績評価型、アスリート型、教員志望型、高大接続型、女性活躍推進型は 1/4 免除もあり

入学手続

- (1) 納入期限

前期

【入学手続時】 一次手続：入学金 / 二次手続：前期学費等
※2 年次以降の前期学納金は 4 月納入

後期

10 月納入

- (2) 入学手続きは、出願システム [Post@net] を確認して行ってください。
- (3) 特別奨学生または奨学生（就学サポート）として採用された方は、特典として在学 4 年間の授業料が免除されます。なお、採用者の免除額決定後、既納入額から差額分を返還または振り替えいたします。詳細は出願システム [Post@net] にてお知らせします。ただし、在学中の成績が著しく低下した場合は、奨学生としての資格を停止することがあります。
- (4) 入学手続時納入金及び在学中の学納金については、納入金の頁をご確認ください。

納 入 金

全入試共通

(単位：円)

区分	種別	* 入学金	授業料	教育充実費	合 計
前期 (入学手続時)		200,000	410,000	210,000	820,000
後期 (10月納入)		—	410,000	210,000	620,000
合計		200,000	820,000	420,000	1,440,000

各種奨学生納入金

授業料全額免除の場合

区分	種別	* 入学金	授業料	教育充実費	合 計
前期 (入学手続時)		200,000	—	210,000	410,000
後期 (10月納入)		—	—	210,000	210,000
合計		200,000	0	420,000	620,000

授業料半額免除の場合

区分	種別	* 入学金	授業料	教育充実費	合 計
前期 (入学手続時)		200,000	205,000	210,000	615,000
後期 (10月納入)		—	205,000	210,000	415,000
合計		200,000	410,000	420,000	1,030,000

授業料 1/4 免除の場合

区分	種別	* 入学金	授業料	教育充実費	合 計
前期 (入学手続時)		200,000	307,500	210,000	717,500
後期 (10月納入)		—	307,500	210,000	517,500
合計		200,000	615,000	420,000	1,235,000

その他納入金

種別	後援会費	学友会費	同窓会費	アルバム代	学生教育研究 災害傷害保険	合計
委託徴収金 (年額)	10,000	10,000	10,000	2,800	* 3,300	36,100

〔注〕 1. *印は翌年度以降納入不要。

2. 各試験ともに「入学手続締切日」の「一次手続」とは入学金、「二次手続」とは、前期分の授業料・教育充実費及び委託徴収金の合計額です。

3. 入学を辞退する者については、2026年3月31日(火)までに所定の学費返納手続き(メール連絡可)を行った場合に限り、既納の納入金から入学金を控除した金額を返還します。

4. 期限内に手続をしない場合は、入学を辞退したものとみなします。

上記の他に、教科書代や教材費(パソコン含む)が必要となります。

詳細については、合格者に対し入学時までに出願システム[Post@net]にてお知らせいたします。

特別な事情により、学費(授業料及び教育充実費)の分納・延納を希望する場合は、入試広報課までご相談ください。

西日本工業大学は、「高等教育の修学支援新制度」対象機関として文部科学省から認定を受けています。

入学時納入金(入学金、前期学費等の納入)は、各納入期限までに全額納入していただく必要がありますが、入学手続締切日までに学費等の納入が困難な場合、所定の手続を行うことで、入学金を除いた学費等について支払い期限の延長(支払猶予)を認めます。(本学への入学が確約されている方に限ります。)

試験会場の案内

指定された(出願時に選択し受験票に記載された)試験会場にお越しください。

- おばせキャンパス 工学部 総合システム工学科
- 小倉キャンパス 工学部 情報マネジメント学科、デザイン学部 建築学科・情報デザイン学科

本学試験会場

西日本工業大学(おばせキャンパス)

福岡県京都郡苅田町新津 1-11
☎0120-231491

JR日豊本線
おばせ
小波瀬西工大前駅下車すぐ

大分試験会場 2月5日のみ

J:COM ホルトホール大分

大分県大分市金池南 1-5-1
JR「大分駅」から徒歩2分

本学試験会場

西日本工業大学(小倉キャンパス)

北九州市小倉北区室町 1-2-11
☎093-563-2221

JR小倉駅から徒歩15分
JR西小倉駅から徒歩3分

博多試験会場 2月5日のみ

TKP博多駅筑紫口ビジネスセンター

福岡市博多区博多駅中央街 4-8 ユーコウビル
博多駅筑紫口から徒歩2分

那覇試験会場 11月22日のみ

みんなの貸会議室(那覇泉崎店)

沖縄県那覇市泉崎 1-13-3
資格の大原沖縄校ビル内
ゆいレール「旭橋駅」より徒歩3分
市外線バスターミナルより徒歩3分

山口試験会場 2月5日のみ

KDDI 維新ホール

山口県山口市小郡令和 1-1-1
JR「新山口駅」すぐ

試験当日の連絡先：西日本工業大学 入試広報課

TEL 0120-231491 / 0930-23-1491 (代)

Email nyusi@nishitech.ac.jp

※本学会場(入試広報課)以外へのお問い合わせはお控えください。